



学校だより

唐津市立加唐小中学校

第3号

令和元年6月20日発行

文責 校長 井上 英史

特集 加唐島・松島 島民体育大会 報告

昨年度は雨天のため、初めての体育館内での開催となりましたが、今年度は晴れて心地よい風も吹き最高のコンディションの中、5月25日(土)、加唐島・松島島民体育大会が開催されました。

本校の児童生徒や教職員にとっては、これまで取り組んできた練習の成果を発表するだけでなく、島民の方との交流を図ることができる貴重な機会でもありました。



ラジオ体操



宝つり



パプリカ (ダンス)



ゲート通しリレー

今年度の実行委員長は松島の宗 勇 駐在員さん。まずは実行委員長の見守りの中入場行進です。開会式後のラジオ体操では、今年度新1年生として小学校に入学したNくんが手本を示すために朝礼台にあがりました。その堂々の立ち振る舞いに観客からも惜しみない拍手がおくられ、会場内は一気になごやかな雰囲気になりました。



綱引き



応援演舞



Too-Who?



おっとっと

徒競走などの定番種目に加えてオリジナルの種目も多く、内容のユニークさと島民の方の演技?に会場内は一気にヒートアップ! 恒例の組對抗玉入れでは、3位決定戦が急きょ行われることとなり、しかも同点で2回も延長戦をする予想外の展開も…。体育大会終了時には、やり終えた達成感や感動が一人一人の表情に感じ取れました。実行委員の皆さん始め、競技を支えてくれた方々、そして、惜しみない拍手や声援を送っていただいた全ての皆さんに厚く感謝申し上げます。



ふうせんたたき



加唐ソーラン



玉入れ



テーマパネルを囲んで

日韓交流 悠久の歴史を感じた 武寧王生誕祭

6月1日は武寧王が生まれた日。くしくもこの日、加唐島で産声をあげたと言われる百済の武寧王の生誕祭が行われ、多くの韓国からのお客さんらを迎えて盛大に行われました。10時20分から記念碑の前で神事が行われ11時30分頃からは歓迎会が始まりました。校内でも事前に韓国語での簡単な会話集が配られ交流ムードも全開。子ども達による加唐ソーランをはじめ、三味線やフラダンスなども披露され、大いに交流を深めることができました。関係者の皆様による心温まるおもてなしに感動した1日でもありました。



心が温まった 埴科ききさん ライブ

5月22日、茨城県つくば市在住のシンガーソングライター^{はにしな}埴科ききさんがギタリスト、ピアニストとともに来校。子ども達にも馴染みのある曲から自作した唐津の歌「唐津～風物語」等まで全8曲を披露され、会場となった本校音楽室はとても温かい空気に包まれました。「空気が澄んで別世界。最高の景色の中で歌わせもらった。」と感激の埴科さん。「知っている曲も違う曲に聞こえて心が温かくなった。」と笑顔で謝辞を述べたOさん。音楽を通して島の魅力を改めて実感した一日となりました。



愛鳥モデル校事業「カラスバト」観察会

昨年度から愛鳥モデル校の指定を受けている我が校。今年度第1回目の観察会がありました。指導いただいたのは日本野鳥の会佐賀県支部の馬場さんと川原さん。観察する主な対象はカラスバトという名前で、主に離島に生息し、とても臆病でなかなか人目につかない野鳥です。当日は残念ながら鳴き声と飛び去っていく姿しか観察できませんでしたが、運よくミサゴの営巣の様子なども観察でき、加唐島の自然の魅力を再認識できた一日となりました。今年度の2回目は9月にハチクマの渡りを観察する計画です。



加唐島・松島の草花たち(10)「タイトゴメ」

夏、加唐島の海岸付近では黄色の白と黄色の絨毯が出現！ちょっとオーバーかもしれませんが白はハマボッス、黄はこのタイトゴメです。どちらも背の低い植物です。タイトゴメを間近で観察すると、花の繊細さに感動します。また多肉植物で乾燥にも強いようです。しかしタイトゴメは別の意味でも全国的に注目されています。

クロツバメシジミは、全国的にも珍しいチョウで、鎮西町、呼子町、七ツ釜等の海岸線に生息するチョウです。幼虫の食草がこのタイトゴメ。これまでも加唐島には補虫網を持ったコレクターが訪れていたようです。まだまだ加唐島は未知なる魅力がいっぱいですね。



7月の行事予定

1(月)合同朝会 **4(木)**ゆうき会活動 **5(金)**プログラミング学習 **11(木)**水泳大会(授業参観)・給食試食会・AED研修会・保護者懇談会 **16(火)**食育推進委員会・子育てサロン(中2生徒参加,海青中にて)
17(水)高島小との合同スピーチ **18(木)**校内スピーチタイム **19(金)**終業式・大掃除・海開き
25(木)保小連絡協議会(保育所訪問) **30(火)**職場体験(中2)